

広報ふたは

2017年 **10月** 災害版No.77



田J の

動きがいよいよ本格化します。一日も 解体・インフラ復旧等、 早い帰還環境の整備に向け、 区域に指定されている当町でも、 これにより、 が内閣総理大臣の認定を受けました。 特定復興再生拠点区域復興再生計画. 帰還困難区域の復興に向けた「双葉町 配を感じる季節となりました。 大きな動きとしまして、 日暮れが早くなり、 町域の大部分が帰還困難 日増しに秋 復興に向けた 9 月 15 時間軸を 0) 気

現化を進め、年度末に予定している実 昨年度策定した双葉町復興まちづくり 施計画の改定に反映していく考えです。 ご意見をいただき、施策のさらなる具 交付いたしました。本年度の委員会は、 9月5日、 (第二次) に係る実施計画の進捗状 24人の委員の方々に委嘱状を 野田聖子総務大臣が総務 双葉町復興町民委員会を 委員の皆さんの考えや

いります。

意識しながら、

まずはこの計画に基づ

取り組みを早期かつ確実に進めてま

重な審議をいただきすべて原案のとお り、JR双葉駅周辺を視察されまし 可決されました。 提出した20の議案については、 月7日から14日までの8日間、 葉町議会定例会を招 集しまし 第

たいと思いますので、たくさんの皆さかし、さわやかな汗を流していただき町民体育祭を思い出しながら、体を動 フェスタinふたば、ふたばスポーツフェ んのご参加をお待ちしております。 を行い、交流を深めていきたいと思い 5人のオリンピアンとふれあ スティバル2017を開催いたします。 10月8日には、 町民の皆さんが簡単にできる競技 ナにおいて、 毎年秋に開催していた オリンピックデー いわき市立 いなが 南

双葉町復興まちづくり計画(第二次)談会では、特に双葉町の命運をかける のうえ、お近くの会場に足をお運びい 興再生計画」について説明するととも ただきますようお願いいたします。 政に反映してまいりたいと考えており 興に対する考えやご意見を拝聴し、 に基づいた「特定復興再生拠点区域復 談会を開催いたします。 期間に県内外12会場において町政懇 今年度も10月12日から11月4日まで 過ごしやすい季節になりましたが、 広く町民の皆さまから双葉町の復 ぜひこの機会に、 お誘い合わせ 今回の町政懇 町

温かいご支援をありがとうございます



整備への協力をお願いしました。野

田

寒暖の差が激しく、

寒さに向かう時節

(れるようにがんばりたい」 という力

留意されますようお願いい

たします。

葉町長

健康管理にはくれぐれもご

「町民の皆さんが早く

定復興再生拠点区域復興再生計画」の 町全体を見渡していただきながら「特 状況を視察されました。役場屋上から

新山商店街や町公民館、

体育館

の被害

大臣としては初めて双葉町内に入り、

9月6日、

9月6日、(株)アイライフ(代表取締役 中林幸 様)より義援金をいただきました。(株)アイライフ様 には、平成23年から毎年ご支援いただいています。



8月25日、双葉中学校昭和47年度卒業生 「さつき会」様より、ふたばっ子教育支援基金 にご寄付をいただきました。

8月24日、双葉町歴史民俗資料館友の会の役員の方が町教育委員会を訪れ、町の教育・文化に役立 ててほしいと、「ふたばっ子教育支援基金」にご寄付いただきました。震災後、会の活動の継続が困難 となり当面の間、休会と判断したため会費の全額を寄付するものです。

友の会は、歴史・文化に関する知識を深めるとともに、歴史民俗資料館の運営に協力することを目的 に平成9年4月に設立され、震災直前まで活動していました。

第1回双葉町復興町民委員会を開催しました

- 双葉町復興まちづくり計画 (第二次) の具現化に向けて -

◇第1回双葉町復興町民委員会

9月5日、平成29年度第1回双葉町復興町民委 員会をいわき事務所で開催しました。

町では、平成28年12月に策定した「双葉町復 興まちづくり計画(第二次)」を具現化するため、二 次計画の実施計画を平成29年3月に策定しました。 本年度の委員会は、具現化に向けた取組に対して委 員の皆さまからご意見等をいただくとともに、実施 計画の進捗管理を行うために設置したものです。

第1回委員会では、冒頭、伊澤史朗町長から委員 24人とアドバイザー1人に委嘱状が交付された後、 伊澤町長が「町内復興拠点の整備に関する取り組み、 さらに生活再建や町民コミュニティの維持・発展に 向けた取り組みなどについて、ぜひとも建設的なご 意見をいただきたい」とあいさつを述べました。

この後、委員長に田中清一郎さん、副委員長に高 野泉さん、山本眞理子さんが選出され、町から「特 定復興再生拠点区域復興再生計画」と、委員会での 大まかな検討事項等について説明した後、質疑応答 と意見交換を行いました。

◇実施計画の進捗管理と見直しについて

実施計画は、当面の3か年度を計画期間として おり、町民ニーズや諸情勢に柔軟に対応できるよ う、適切な進捗管理のうえで、毎年度見直しを行う こととしています。

◇実施計画の検討体制

今年度は、副町長と全課長で構成される「復興ま ちづくり計画推進会議」、役場の係長クラスの職員 で構成される「復興まちづくり計画推進会議幹事会」 のほかに、新たに「復興まちづくり計画推進会議幹 事会ワーキンググループ | を設置し、すべての中堅・ 若手職員が参加し、テーマに分かれ議論しています。

このほか、「有識者会議」や「双葉町復興町民委 員会」で、実施計画内の具体的な復旧復興事業の取 り組みの進捗について議論し、実施計画見直しの検 討を行います。

◇今後のスケジュール

委員会は今後、今年の12月と来年の2月に開催 した上で、意見を取りまとめ、実施計画の改定に反 映させていく考えです。



福島県復興公営住宅 (いわき市勿来酒井団地)の 整備状況(本年8月末時点)

- ○基盤整備工事(造成工事中・進捗率95%)
- ○共同住宅(87戸)※整備保留分除く (建築工事中・進捗率52%) ※共同住宅1棟(21戸)は整備保留
- ○木造住宅(72戸)(今秋着工予定) なお、入居開始時期は、平成29年度後期の予定です。

【問い合わせ先】

復興推進課 ☎0246-84-5203



原子力損害賠償に関する 要望・要求活動を行いました

8月28日、双葉町と大熊町の合同で、武藤経済 産業副大臣と東京電力ホールディングス(株)小早 川代表執行役社長に対し、避難を強いられている町 民の居住実態によって格差が生じないよう、家賃賠 償の対象期間を応急仮設住宅等の供与期間と合わせ ることなどを強く求めました。



第3回双葉町議会定例会

報告を行いました。その概要をお知らせします。 9月7日招集の平成29年第3回双葉町議会定例会で、伊澤史朗町長が行政





同意が得られ、8月21日復興庁へ認定 ては、県を始めとする関係機関からの 復興再生拠点区域復興再生計画につい

域に設定し、計画認定からの約5年間 申請を行いました。 とも連携しながら集中的に行ってま タールのエリアを特定復興再生拠点区 JR双葉駅を中心とする約555へク 議会全員協議会でご説明しましたが、 いります。 で、除染などの帰還環境整備を国、 計画の概要については、8月2日の

追加インターチェンジ **香工式典** —

ました。 き市好間工業団地で盛大に挙行され インターチェンジの着工式典がいわ 及び双葉町、 6月17日、 大熊町に建設される追加 常磐自動車道4車線化

6月定例会以降の

行

政報

告

チェンジは平成31年度末に完成の見 するものと期待しております。 込みであり、復興加速化に大きく寄与 双葉町に建設される追加インター

—特定復興再生拠点区域

新たな取り組みとなる、双葉町・特定

帰還困難区域内の復興再生に向けた

復興再生計画-

復興シンボル軸説明会ー

置付けられております、県道井手長塚 郡山市で双葉町の復興シンボル軸に位 と合同で開催いたしました。 都市計画道路に関する説明会を福島県 線と町道久保前・中浜線ほか2路線の 6月17日、18日の両日、 いわき市と

都市計画、 計画道路に決定されました。 議会で協議され、7月28日に双葉都市 きましては7月25日開催の復興整備協 しました。なお、復興シンボル軸につ の復興計画、シンボル軸の事業計画と 説明会には関係者58名が参加し、 今後の予定について説明を 町

双葉郡スポーツ交流大会ー

優勝、 開催されました。双葉町からは、野球 平成29年度双葉郡スポーツ交流大会が たところであります。 いっぱいのプレーに大変勇気づけられ をおさめました。選手の皆さんの元気 レーボールは優勝、剣道は個人戦で準 バレーボール、剣道競技に出場し、バ 7月9日、浪江町・広野町を会場に、 野球は第3位という見事な成績

国への要望活動

動を行いました。特に、被害実態に即 難者に対する高速道路の無料措置の延 した賠償の実施と町民の生活支援、 予算の概算要求に向けた国への要望活 7月11日、12日の両日、 医療費一部負担金等の減免の継続 平成30年度 避

> など、町の復興再生に向けた重点課題 ました。 について、 と、町内除染の早期かつ計画的な実施 関係省庁へ強く要望いたし



集まれ! ふたばっ子 2017

また、双葉町相馬流れ山踊り保存会に リエンテーリング、花火鑑賞を行い、 維持発展のため「集まれ!ふたばっ子 者の皆さんが参加され、体験活動やオ 各地から多数の小・中・高校生と保護 2017」を開催いたしました。全国 生徒同士のつながりと心の交流、絆の 小・中・高校生の再会の機会と、児童 におきまして、将来の双葉町を担う 7月16日、17日には、栃木県那須町

など、参加された皆さんは楽しい交流 の時間を過ごされておりました。 よる「相馬流れ山踊り」が披露される

相馬野馬追

共に、雲雀ヶ原祭場に向けて進軍し、 社から宵乗り行列が行われました。 南相馬市で盛大に開催されました。 重要無形民俗文化財「相馬野馬追」が 標葉郷から出陣し、 本町騎馬会からも6騎の騎馬武者が 今年は、原発事故以来初めて小高神 7月25日から31日にかけて、国指定 五郷の騎馬武者と

中学生海外派遣事業

事に凱旋しました。

神旗争奪戦などに参加、

経験を積んで見聞を広めてまいりま ムステイなどを通してニュージーラ 中学生が現地の学校での交流やホー か避難先の中学校から5名、計12名の ました。双葉中学校から7名、そのほ ンドの自然や文化に触れ、さまざまな |中学生海外派遣事業||を実施いたし 8月4日から8月11日まで、「双葉

―県民スポーツ相双地域大会―

ルに出場し、9人制バレーボールは 9人制バレーボールと壮年ソフトボー 地町で開催されました。双葉町からは 会「県民スポーツ相双地域大会」が新 8月6日、第7回福島県総合体育大 壮年ソフトボールはブロック

> れました。 第3位という見事な成績をおさめら



仮設住宅・借上げ住宅の状況-

8月31日現在で双葉町が管理する仮設 なっております。 住宅は、351戸、578人の入居と なっております。また、県内の借上げ り、入居状況は155戸、230人と 住宅は、県内に6か所、642戸があ 校西の仮設住宅5戸を閉鎖しました。 7月31日に会津若松市城前の第二中学 仮設住宅・借上げ住宅の状況ですが

年3月末までとなりました。 ついては、1年間延長となり、 仮設住宅・借上げ住宅の供与期間に 平 成 31

復興公営住宅

ります。 状況についてですが、いわき市勿来酒 率は、基盤整備工事が95パーセント、 井団地の8月末現在における工事進捗 備と集合住宅の建築工事が行われてお なっており、引き続き団地内道路の整 集合住宅建築工事が52パーセントと 福島県における復興公営住宅の整備



ı 中野地区復興産業拠点

方々からご理解を頂くとともに、 市計画決定後、地権者の方々に用地の 捗状況については、今年3月23日の都 ご協力をお願いし、多くの地権者の 中野地区復興産業拠点整備に係る進 町と

あります。

です。 福島県から事業認可も取得したところ して事業の詳細を詰め、去る7月21日、

立地支援と企業誘致にも取り組んでま もに、町内事業者の事業再開に向けた 設計・施工一括発注を行い、今年度に 都市機構)との協力協定書に基づき、 いります。 おける工事着手、平成30年度における 一部供用開始に向け整備を進めるとと 今後は、 独立行政法人都市再生機構(UR 事業の着実な推進を図るた

復興町民委員会-

進会議幹事会のワーキンググループ 復興まちづくり計画(第二次)に係る 度の委員会は、昨年度策定した双葉町 載された施策を具現化させるための取 討組織である復興まちづくり計画推 している実施計画の改定に反映させて さらなる具現化を進め、年度末に予定 皆さんからご意見をいただき、施策の 町民委員会を開催いたしました。本年 り組みとして、9月5日、 を実施計画等に反映させていく考えで に引き続き議論を深め、併せてこれら ね中間的な整理を行いましたが、さら など5つのテーマについて検討を重 ターの在り方、駅西地区復興拠点構想 については、これまで産業交流セン いく考えであります。また、庁内の検 実施計画の進捗状況について、委員の 復興まちづくり計画(第二次)に記 双葉町復興

双葉町の人事行政の運営等の状況の公認

双葉町における「人事行政の運営等の状況」を条例に基づきお知らせ致します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1)採用候補者試験・職員選考の実施状況(平成28年度実施)

区分		\triangle	申込者数		第1次試験受験者数		第1次	第1次試験合格者数		最終合格者数		採用者数					
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
行	政	職	9	9	18	9	9	18	9	9	18	5	5	10	5	5	10
土	木	職	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1
建	築	職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保	健	師	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0
幼科	隹園扌	教諭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合		計	10	10	20	10	10	20	10	10	20	6	6	12	6	5	11

(2)職員の退職の状況 (平成28年4月1日~平成29年3月31日) (単位:人) (4)部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

		定年退職	普通退職	死亡退職	懲戒免職	計
人	数	0	9	0	0	9

(3)職員の定数の状況 (平成29年4月1日現在)

(単位	٠	Å	١

部局	定 数	職員数	差 引
町長事務部局	84	80	4
議会事務部局	2	2	0
農業委員会事務部局	1 (3)	1 (3)	0
教育委員会事務部局	15	9	A 6
選挙管理委員会事務部局	(3)	(3)	(0)
監査委員事務部局	(2)	(2)	(0)
合 計	102 (8)	92 (8)	▲ 10 (0)

⁽注)() 内は兼務職員数です。

(5) 国との給料月額の水準比較(ラスパイレス指数)の状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般行政職	94.9	95.4	95.5	95.7

⁽注)「ラスパイレス指数」は、国家公務員の給料を100とした場合の町職員の給与水準を示したものです。 なお、平成 25 年度は、国家公務員の時限的な(2年間)給与決定・臨時特例法による給与削減措置がないとした場合の値です。

(単位	:	人)

区 分		職員数		対前年	
部	門		平成28年	平成29年	増減数
	議	会	2	2	0
	総	務	47	43	4
	税	務	5	5	0
	農林ス	k産	3	4	1
一般行政	商	工	1	1	0
	土	木	6	11	5
	民	生	6	6	0
	衛	生	7	6	1
	計		77	78	1
教	育		11	9	A 2
一般行政	女十教育	Î	88	87	1
	下水	道	1	1	0
特別会計	その	他	3	4	1
	計		4	5	1
合	計		92	92	0

⁽注)定員管理調査における職員数です。

2. 職員の勤務時間、勤務条件及び服務の状況

(1)職員の勤務時間(平成28年4月1日現在)<標準的なもの>

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休息時間	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	廃止	12:00~13:00

(2)年次有給休暇の取得状況(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

年 度	総付与日数(日)	総使用日数(日)	全対象職員数(人)	平均使用日数(日)	取得率(%)
平成28年度	2,913	786	82	9.6	27.0%
平成27年度	2,787	687	79	8.7	24.7%

3. 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1)分限処分者数(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(3)時間外勤務及び休日勤務等の状況	(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

年 度	時間外・休日勤務総時間	職員一人あたりの平均時間
平成28年度	11,821時間	153時間
平成27年度	7,111時間	103時間

(注)特別職、管理職は除く。

(4) 育児休業の状況 (平成28年4月1日~平成29年3月31日) (単位:人)

	男性	女 性
新たに育児休業を取得した者	0	1
前年度から引き続いている者	0	0

(単位:人)

処 分 事 由	降任	免職	休職	降給	計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0	0
心身の故障の場合	0	0	0	0	0
職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0	0
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	0	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0	0

⁽注) 地方公務員法第28条第1項及び第2項

(2) 懲戒処分者数 (平成28年4月1日~平成29年3月31日)

/ W /	/ -	١.
(里)	11/	Λ

処 分 事 由	戒告	減給	停職	免職	訓告	厳重注意	計
法令、条例等に違反した場合	0	0	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠つた場合	0	0	0	0	0	0	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0	0	0

4. 職員の服務の状況 (平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(単位:人)

区 分	内 容	地方公務員法	違反者数
服務の宣誓	職員は、条例の定めるところにより、服務の宣誓をしなければならない	第31条	0
命令に従う義務	職員は法令に従い、かつ、上司の職務命令にしたがわなければならない	第32条	0
信用失墜行為の禁止	職員は職の信用を傷つけ、又は職の不名誉になるような行為をしてはならない	第33条	0
秘密を守る義務	職員は職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする	第34条	0
職務に専念する義務	職員は勤務時間中、職務に注意力の全てを用い、職務にのみ専念しなければ ならない	第35条	0
政治行為の制限	職員は政党その他の政治的団体の結成に関与するなど、政治活動等をしては ならない	第36条	0
争議行為等の禁止	職員はいわゆるストライキ等をしてはならない	第37条	0
営利企業等従事制限	職員は任命権者の許可なく、営利を目的とする私企業を営み、又は報酬を得ていかなる事業にも従事してはならない	第38条	0
	合 計		0

5. 職員の研修状況 (平成 28 年 4 月 1 日~平成 29 年 3 月 31 日)

研修・講座名	研修場所(主催)	実施年月	実施日数	受講者数
新規採用職員前期研修	新規採用職員前期研修 ふくしま自治研修センター		5日	7名
新規採用職員後期研修	ふくしま自治研修センター	平成28年10月~12月	5日	7名
新任係長研修	ふくしま自治研修センター	平成28年 7月~ 9月	3日	2名
新任課長研修	ふくしま自治研修センター	平成28年 7月	2日	3名
人事評価講座	ふくしま自治研修センター	平成28年10月	1日	2名

6. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1)健康診断の状況 (平成28年4月1日~平成29年3月31日)

健康診断の種類	受診者数(人)	健康診断の種類	受診者数(人)
胃がん	46	腹囲測定	79
血圧測定	96	聴力検査	96
心電図検診	83	前立腺がん検診	24
眼底検査	81	人間ドック	39
尿検査	91	脳ドック	20
大腸がん検診	70	子宮がん予防検診	12
血液検査	91	乳がん予防検診	9
胸部 X 線検査	95	延べ受診者数	932

(2) 職員健康増進事業 (平成28年度分)

事業名称	受診者数・受講者数
ストレスチェック(計2回)	全職員
個別面談(計2回)	全職員
共済組合メンタルヘルスセミナー(管理職・衛生管理者・人事担当者向け)	1名
福島県産業保健総合支援センターメンタルヘルス対策(実務編)研修会	2名
市町村派遣職員等メンタルヘルス研修	1名
市町村衛生管理者協議会総会及び研修会	2名

7. 勤務条件に関する措置の要求の状況

(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

継	続	件	数	措	置	要	求	件	数	
0					()				

⁽注)地方公務員法第46条の規定に基づく職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に 関する措置の要求

8. 不利益処分に関する不服申立の状況

(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

継	続	件	数	不	服	申	1/	件	数
0					()			

⁽注)地方公務員法第49条の2第1項の規定に基づき、職員の懲戒その他その意に反する 不利益な処分に対する審査請求又は異議申立て

マイナンバー制度の 情報連携が始まります



マイナンバー制度における情報連携は、秋頃から本格運用の開始を予定しています。 情報連携の本格運用が開始されれば、マイナンバーを用いる事務手続きにおいて、これ まで提出する必要があった書類(住民票の写し、課税証明書等)が省略できるようになり ますが、秋頃までの試行運用期間におきましては、従来どおりの書類の提出をお願いいた します。

※情報連携とは・・・-

マイナンバー法に基づき、これまで住民の皆さまが行政の各種手続きで提出する必要が あった書類を省略できるよう、専用のネットワークシステムを用いて、異なる行政機関の 間で情報をやり取りすることです。情報漏えい等を防止するため、照会・提供にはマイ ナンバーは使われません。



情報連携の対象事務について

社会保障・税・災害の3分野にわたり、マイナンバーを用いて申請を行う児童手当、 保育園の入所など、1800以上の事務手続きが対象となっています。情報連携のタイミ ングはそれぞれの事務によって異なります。



試行運用期間中の申請手続きについて

試行運用期間中は、従来どおりの書類の提出をお願いします。

試行運用期間中は、提出いただいた書類による処理と、情報連携による処理結果の確認、 検証を行います。



マイナポータルについて

マイナポータルは、行政機関がマイナンバーを含む自分の情報をいつ、どことやり取 りしたのか確認できるほか、行政機関が保有する自分に関する情報や、自分に対する行 政機関からの必要なお知らせ等の情報を自宅のパソコンやスマートフォン等から確認で きるものとして、順次利用できるよう整備されています。



一マイナポータルの利用に必要なもの

- ・マイナンバーカード
- インターネットに接続できるパソコン
- ICカードリーダライタ(マイナンバーカードに記録された電子情報を読むための機器)
- ※パソコンやスマートフォン等をお持ちでない方にもマイナポータルを使っていただける よう、双葉町役場内への端末設置を予定しています。





"マイナンバーカード"の申請はお早めに!

1 マイナンバーカードの交付を希望される方は申請してください。

いわき事務所、郡山支所、埼玉支所の各所にて、受付を行っています。ご来庁の際は、 申請書(通知カードに同封)と本人確認書類をご持参ください。

後日、避難先住所に個人番号カードを郵送いたします(本人限定受取郵便)。

- ※申請窓口で本人確認の上、暗証番号を設定していただきます。暗証番号は英数字6~16文字と数字4桁の2種類が必要です。(15歳未満の方や電子署名が不要な方は数字4桁の暗証番号のみ設定いただきます。)
- ※個人番号カードを希望される方で、双葉町役場の各事務所等に来庁いただくことが困難な方(東日本大震災の被災者)につきましては、避難先の市区町村で受付し、郵送でカードを受け取ることができる場合がありますので、事前にご相談ください。



ご注意ください!!

通知カードに同封してある申請書を郵送又はスマートフォン等で申請すると、受け取り先が双葉町役場いわき事務所戸籍税務課となります。郡山支所や埼玉支所でのお受け取りを希望される方は、必要な書類を提出いただく必要がありますので、その旨ご連絡ください。

各事務所等へ来庁することが困難な方につきましては、郵送又はスマートフォン等で申請しないようご注意願います。

2 代理人による申請手続きと受け取りについて

代理人による受け取りは、ご本人が病気、身体の障害その他のやむをえない場合により、 窓口にお越しになることが難しい場合に限り委任できます。

また、その際は病院からの証明や施設の入所が確認できる書類、身体障害者手帳等が必要となりますので、事前にご相談ください。

なお、仕事や学業を理由にカードの受け取りを代理人に委任することはできませんので、ご注意願います。

問い合わせ先

国のマイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120-95-0178 平日 9:30~20:00 土日祝 9:30~17:30 (年末年始除く)

マイナンバーに関する双葉町窓口

○通知カード、マイナンバーカードに関すること○マイナンバー制度に関すること戸籍税務課 戸籍係 ☎0246-84-5204総務課 行政係 ☎0246-84-5201





福島県知事より感謝状

双葉町が平成28年度の個人県民税の納付実績が優 良であることから、佐々木秀三福島県相双地方振興局 長より8月25日、いわき事務所において、福島県知 事からの感謝状が贈られました。

伊澤史朗町長は「納税に対する町民の皆さんの意識 が高いことを喜ばしく思います。納税にご協力いただ いた町民の皆さんに感謝するとともに、今後も徴収率 の向上に努めていきたい」と述べました。

双葉町が優良町村の感謝状を受けたのは、東日本大 震災以降2回目となります。

町消防団へ新団旗を授与

8月25日、いわき事務所において双葉町消防団へ 新しい団旗の贈呈式を行いました。

これまでの団旗は、昭和31年に旧標葉町から双葉 町へ改称した際に制作されたもので、本年6月に双葉 町消防団が優良消防団として竿頭綬を受賞したことか ら61年ぶり新団旗の制作に至りました。

贈呈式には石井義幸団長、渡辺浩美副団長、根本英 樹訓練分団長が出席し、伊澤町長から石井団長に団旗 が手渡されました。石井団長は「今後とも先輩方が築 いてきた消防団の歴史や伝統を引き継いでいきたい」 と述べられました。



生活物資支援事業のお知らせ

毎年年末に、町民の皆さまへ配送しております生活 物資につきまして、今年も避難世帯ごとに「ゆうパッ ク」にて12月中の配送を予定しております。

お届け先は、町に届出のある避難先にしているとこ ろですが、例年、「保管期間満了」や「あて所なし」 で多くの生活物資が戻ってきております。

このようなことから、昨年、お受け取りのなかった 世帯、町からご連絡した上で配送先を確認後に再配送 し、お受け取りになった世帯などについては、一斉配 送ではなく、お申し出による個別配送といたします で、11月30日までに問い合わせ先までご連絡くだ さい。(12月以降は受付いたしません)

皆さまに確実にお受け取りいただくためにも、届出 避難先の変更の手続きを、また不在通知が投函されて おりましたらお早目のお受け取りをよろしくお願いい たします。

また、生活物資のお受け取りをご辞退される場合 は、問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】 産業課 商工労政係 **3** 0246-84-5214

松木秀男さん (羽鳥



行政相談委員による相談所を開設します

10月16日(月)から22日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。 行政相談は、役所(国、県及び市町村)などの仕事に関して、苦情や困っ ていること、心配なこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解 決をお手伝いするものです。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

◆ 行政相談所の開催:日 時 <u>10月17日(火) 10:00~12:00</u>

 $13:00 \sim 15:00$

場 所 双葉町いわき事務所 1階多目的ブース

【連絡先】 **3**090-5238-9959 松木 秀男





平成30年度 幼稚園児募集

- ふたば幼稚園入園のご案内-

双葉町では、町立ふたば幼稚園の平成30年度園児を 募集します。多くの園児の姿が見られることを心待ちに しております。

◆入園資格

3歳児平成26年4月2日~平成27年4月1日に生まれた幼児4歳児平成25年4月2日~平成26年4月1日に生まれた幼児5歳児平成24年4月2日~平成25年4月1日に生まれた幼児

◆幼稚園所在地

福島県いわき市錦町御宝殿56

◆経費

○入園料: 3,000円

※幼稚園就園奨励費補助金により、補助いたします。

○授業料: 4,000円

※町民の方は条例により、免除となっています。

○その他:給食・教材費等徴収します。 ※幼稚園給食費等補助金により、補助いたします。

◆入園申し込み期間

10月2日(月)から10月31日(火)まで 午前8時30分から午後5時15分まで ※11月1日以降も随時入園申し込みの受付をいた します。

◆受付場所

教育委員会 教育総務課

◆郵送による受付

別紙「入園申請書」に記入・押印の上、添付の返 信用封筒にてご返信ください。なお、申請書は町 ホームページよりダウンロードすることもできます。

【問い合わせ先】

教育委員会 教育総務課 ☎0246-84-5210

ア成30年 双葉町成人式のお知らせ

1.日 時 平成30年1月3日(水)

受付…… 1 1 時 3 0 分~(予定) 記念撮影… 1 2 時 5 0 分~(予定) 式典…… 1 3 時 1 5 分~(予定)

2.場所いわきワシントンホテル

〒970-8026 福島県いわき市平字一町目1番地

☎0246-35-3000(代表)

3.対象者 平成9年4月2日 ~平成10年4月1日生まれの方

4. その他

- ○対象の方には、10月中旬まで案内状を送付 いたします。
- ○希望される方は、いわきワシントンホテルの 美容室で和服の着付けも可能です。(詳細は 案内状とともにご連絡いたします)
- ○宿泊を希望する新成人には、宿泊費(限度額 あり)を補助いたします。

【問い合わせ先】 教育委員会 教育総務課

☎ 0246-84-5210

8/16 いわき事務所にて双葉町 成人式実行委員会を開催しました

●実行委員長 …… 柳澤 良樹

●副実行委員長 ··· 山本 佑香 ●実行委員 ······· 山本 拓海

> 加藤 佑規 大久保歩未 平岩佳那子



成人式終了後、同級会を開催します。恩師の 先生方もお呼びする予定です。詳細については 案内状とともにご連絡します。





ふるさとへの

想のをつなぐ夏祭の・盆踊り































模擬店、カラオケ大会など、各地区において工夫を凝らした夏祭りや盆踊りが盛大に開催されました。ふるさと 双葉町への想いを込めて、相馬盆歌やふたば音頭を大人も子どもも一緒に輪になって踊りました。

第4回 市町村対抗福島県ソフトボール大会

◇届

▶開会式:10月14日(土) 9:30~

相馬光陽ソフトボール場(相馬市)

合:10月14日(土)12:45~ 試

同会場 C球場

対戦相手:下郷町

選手の皆さんへ声援を よろしくお願いします!



双葉ふれあいクラブ からのお知らせ

~那須高原~ 双葉町民トレッキング参加者募集

◇実施日:11月11日(土)小雨決行

◇募集人数:45人(大型バス利用)

◇コース:那須高原自然研究路周辺

行 程 7:30 いわき市植田駅出発

9:15 郡山駅西口

9:30 開成山競技場駐車場(郡山体育館前)

10:20 新白河駅東口

11:30 那須自然研究路

(大丸駐車場~なす高原自然の家)

12:30 昼食

食:各自持参 ◇参加費:500円(保険代含む)

◇申込締切:10月27日(金)

13:20 八幡つつじ園地内散策路

14:00 出発

14:40 新白河駅東口

15:30 開成山競技場駐車場

15:45 郡山駅西口

17:30 いわき市植田駅着

【申し込み先】 双葉ふれあいクラブ事務局

☎ 0246-38-3325

FAX 0248-21-6188

・申し込みの際は、氏名・住所・生年月日・連絡先をお知らせください。

・歩ける服装で参加願います。また雨具の準備もお願いします。

・交通事情で時間の変動があります。

第19回 福島県市町村対抗ゴルラ大会が 開催されました

9月1日、いわき市の小名浜カントリークラブにおいて、福島県ゴルフ連盟 主催の第19回福島県市町村対抗ゴルフ大会が開催され、28市町村から50 チームが出場しました。双葉町チーム(伊藤吉夫監督(町体協ゴルフ部長))は、 武内裕美さん(長塚二)、作田伊久雄さん(長塚二)、竹林新一さん(長塚一) が出場し、3人はお互いに声をかけ合いながら、良い雰囲気の中で競技を進め ていきました。

結果は、50チーム中31位と震災後初出場した昨年よりも順位をあげる成績 を収め、来年の大会では、さらに上位の成績が期待できる結果となりました。



請戸川土地改良区からの お知らせ

~総代選挙と役員改選について~

現在の総代さんの任期満了日は、平成29年11月 24日です。11月に選挙により改選の予定です。

また、現在の役員の任期満了日は、平成30年1月 31日です。満了日の前60日から10日前まで、総 代の選任により改選の予定です。

いわき大交流フェスタ2017開催のお知らせ

~ いわきに暮らすみんなが手をつなぐイベント ~

いわき市民の皆さんといわき市へ避難している各町村の皆さんとの交流を目的としたイベントが 開催されます。双葉町からも各団体などが出演、出店しますので、ぜひ足を運んでください。

時

10月28日(土)

 $10:00\sim15:00$

所

21世紀の森公園 屋内多目的広場 (いわきグリーンベース)

出演・

・双葉町相馬流れ山踊り保存会

・いわき・まごころ双葉会

(・出店等) ・ふたば茶亭

• 双葉町社会福祉協議会

· の 様子 ます

【問い合わせ先】 福島県いわき地方振興局 復興支援・地域連携室

中間貯蔵施設に係る 弁護士相談窓口のご案内(10月)

◇ 開催場所及び開催日時

場所	月日	時間
双葉町 いわき事務所	10月12日(木)	14:00~ 17:00
双葉町 郡山支所	10月26日(木)	14:00~ 17:00

◇申込方法

事前申し込みになりますので下記の申し込み先 までご連絡をお願いいたします。

【申し込み・問い合わせ先】

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209

受付時間 8:30~17:15(平日)

環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ ~中間貯蔵施設について~

◇輸送について(9月15日現在) 双葉町内中間貯蔵施設保管場の輸送の状況は下記のとおりです。

搬	出市町村	搬入量(袋)※		搬出市町村		搬入量(袋)※
	相馬市	799			伊達市	4,816
	南相馬市	1,729			二本松市	23,668
	新地町 1,860	中通り	福島市	2,113		
浜通り	浪江町	10,031	10,031 13,756	中地グ	本宮市	4,829
	双葉町	13,756			川俣町	3,279
	飯舘村	19,686			桑折町	6,860
	葛尾村	1,947		計		95,373

※フレキシブルコンテナ等1袋の体積は1㎡と換算して表示する場合があります。ただし、1袋1㎡より小さいフレキシブル コンテナ等もありますのでご留意ください。

◇保管場及び陳場下交差点の放射線監視

▶空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。 今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。

▶中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO(中間貯蔵・環境安全事業株 **国民学**と 式会社)のHPで公表しております。(URL) http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html

【問い合わせ先】福島地方環境事務所 中間貯蔵施設等整備事務所 調査設計課 ☎ 024-563-1293





あなたの健診結果は、いかがでしょう?



今年度も8月から総合健診がスタートしております。

「健診」とは健康診査の略称で、元気なうちに未来の大きな病気の「芽」を見つけることが目的です。定期 的に健診を受け、「芽」が育つ前に対処することで、大きな病気になる可能性を減らすことができるのです。

🧻 生活習慣病の重症化を防ごう

生活習慣病は、少し検査値が悪くなった程度では目立った症状が出ません。

しかし、着実に体に悪影響を及ぼし、日常生活が不自由になったり、生命の危険が出てきたりす ることもあります。

将来の夢や希望を実現できる自分でいるためには、健診や保健指導を「生活習慣を見直すチャンス」 ととらえ、重症化を防ぐことが大切です。

こんな覚えがありませんか?・・・ "メタボ"じゃなくても放っておかないで!

□ 健診の結果が 少々悪くても 気にしない	□ 保健指導を受ける機会があっても受けていない	□ 要治療と言われたが治療を受けていない
□ 治療を自己判断 で中断した	□ 健診やがん検診 を定期的に受け ていない	

※チェックが1つでも付いたら気をつけましょう。

生活習慣病の重症化を防ぐには

1 定期的に健診を受け活用しよう

- ・健診結果を生活習慣改善のきっかけにし よう。
- ・かかりつけ医がいる場合は、必ず結果を 報告しよう。

2 保健指導の機会を逃さない

・専門家の助けを借りながら積極的に生活 習慣を見直そう。

3 治療は継続しよう

・症状がないからと自己判断で中断するこ とは避けよう。

4 食生活を規則正しくしよう

- ・バランスの良い食事を腹八分目にしよう。
- 最初に野菜をたっぷりとろう。
- ・塩分控えめ、酸味や香辛料を活用しよう。
- ・甘い物、脂っぽい物を控えめにしよう。
- ・寝る2時間前の飲食はやめよう。

5 小まめな身体活動を心がけよう

- 1日30分を目標に歩こう。
- ・家事や日常生活で小まめに体を動かそう。
- スポーツを楽しもう。

6 改善しやすい生活習慣から見直そう

- 思い立ったら禁煙しよう。
- 週に2日は休肝日にしよう。
- ・ストレスは小まめに解消しよう。
- ・家庭でも体重・腹囲・血圧などを測る 習慣をつけよう。

せっかく受けた健診を無駄にせず、 今後の生活にいかしましょう!

早期治療を行えば、

約90%の人が

だありません。しかし、早期発見・ 予防できる決め手というものはま

ので、

治癒するということは日本でも定

とセルフチェック(自己検診)で 説となっています。 早期発見の決め手は、 定期検診

◆早期に発見できれ

の4分の1は適正体 90%が治癒します

なります。しこりの大きさは、

できる」とは、女性の8人に1人 維持と適度な運動によって予防

は常識ですが、残念ながら確実に が乳がんになっているアメリカで

<問い合わせ先>

健康福祉課

健康づくり係 84-5205

302461

早く外科に受診しましょう。

亡の1位となっているのです。 が女性ホルモン(エストロゲン) 閉経したからかからないともいえ います。 は約1万3千人の方が亡くなって 人に1人が乳がんになり、 ています。近年では日本女性の12 の増加につながっているといわれ 急増します。若いから大丈夫とも、 分泌に影響することが、 乳がんにかかる人は、 働き盛りの女性のがん死 だれでもかかりうる病気 30代から 年間で 乳がん

◆乳

がんの約半数は

乳がんセルフチェック

検索

受けましょう。また、 してみてください。

フチェック方法はぜひネット検索 検診を受けていない方はぜひ 詳しいセル

乳がんによる死亡は増えています

食生活やライフスタイルの変化

健康コラム

乳がんについ

て考えてみ

ましょう

10

月

は

乳が

h

子

防

月 間

で

व

われています。 mになるのには約8年かかるとい でmになるのに約5年程度、2c りません。乳房の病気も色々ある プ。治療にかかる身体的・経済的 かれば術後の生存率はかなりアッ るといわれています。早めに見つ 負担も比較にならないくらい軽く いると1cmの大きさにも気づけ ただし、しこり=乳がんとは限 のしこりは直径2cm以上です セルフチェックで習慣化して 分で触って偶然見つかる乳が おや?と思ったらなるべく 自分で発見されています 出張「がん相談」&「特別講演会」in 相双 開催のお知らせ

相双地域に居住されている方を主な対象者として、がんに関する講演会と相談会を実施することで、 がんに関する知識を深めていただくことを目的に、出張「がん相談」&「特別講演会」を開催します。

開催日時

内

容

平成29年10月20日(金) $14:00 \sim 16:15$

南相馬市立総合病院 脳卒中センター2階 「多目的ホール」

①講演会「がん医療の現状とこれからの課題」

講師:福島県立医科大学地域産婦人科支援講座教授

本多つよし先生(磐城共立病院勤務)

②がん相談コーナー

県内がん診療拠点病院のがん相談コー ナーで働いている相談員が、がんに関す る様々なご相談をお受けします。

【問い合わせ先】 福島県立医科大学病院経営課病院企画係 **☎**024-547-1821

『そうそうこども科学祭2017』のご案内

「遊び」ながら「ものづくり」や「科学」を楽しく学ぼう!

第6回となる「そうそうこども科学祭2017」が開催されます。当日は、地元企業や高校生が工夫を 凝らした体験型ブースを準備する予定です。また、参加者が自分で操縦するドローンレースを開催。ふるっ てご参加ください。申込不要。参加無料。当日は、「凍天」など屋台でのふるまいもあります。 ※屋台のふるまい(無料)は数量限定です。

◇日 時: 平成29年10月7日(土) 10:00~15:00

◇会場: テクノアカデミー浜(南相馬市)

◇対 象: 小学生及び中学生

【問い合わせ先】

福島県相双地方振興局企画商工部 **25** 0 2 4 4 - 2 6 - 1 1 4 2

東京ふれあい双葉会からのお知らせ「お茶会交流会を開催します」

東京ふれあい双葉会は、東京都内及び近隣の地域にいる双葉町民の会です。

会員になっていない方でも気軽に参加していただけますので、ご連絡をお待ちしております。

Н 時:11月5日(日) 所:都内を予定 場

参加費:4,000円前後(予定)

申し込み: 10月20日(金) までに下記の申し込み

先へ連絡をお願いします。

そ **の 他**:会員の皆さまには詳細を別途お送りします。

【申し込み・問い合わせ先】

○谷 尚之(三字) ☎090-7072-0959

○和泉 英二(三字) ☎090-8921-3907

○佐藤 孝一(山田) ☎080-5571-3694



【平成29年度行事予定 30年1月 新年会】

茨城県に避難している双葉町民の皆さまへ

海の幸を味わいながら、近況や思い出話に花を咲かせませんか。

日 時:11月8日(水)~9日(木)

> 受付:16:00~ 宴 会:18:00~

参加費:15,000円(宴会費込)

所:かんぽの宿 大洗

茨城県東茨城郡大磯町磯浜町7986-2

3029-267-3191 ◇ 無料送迎あり(予約制)

かんぽの宿 ↔ 鹿島臨海鉄道「大洗駅」

・迎え時間:15:00 (駅発) ・送り時間: 9:30 (宿発)

申込締切:10月15日(日)

- ~ 近隣の見どころ ~

- ・那珂湊おさかな市場(徒歩2分)
- ・アクアワールド・大洗(車で3分)など



【申し込み・問い合わせ先】

- ·松永 万吉(羽 鳥) ☎090-2799-4645
- ・石井 隆(長塚一) ☎090-2882-9097
- ・永田美恵子(長塚一)☎090-5597-0945
- ※上記の申し込み先へ連絡をお願いします

YoY交流会 in 群馬みどり市

~ 渡良瀬渓谷をトロッコ列車で紅葉満喫~

 \Diamond 時:11月15日(水)

◇集合場所:わたらせ渓谷鉄道神戸駅前

トロッコ列車は11:37着

◇参加費:2,190円

(・トロッコ列車乗車券:510円)

(•昼食代:1,680円)

『葛葉茶寮』にて『葛葉御膳』の昼食 ※おつりが無いようご用意ください。

◇申込締切:10月14日(土)

※紅葉の時期のため乗車券が購入不可になる可能性 があり締切を早くしています。

6月に開催した交流会 群馬前橋の様子



【申し込み・問い合わせ先】

- ・千吉良髙志(三字) ☎080-5568-7091
- ・双葉町復興支援員(ふたさぽ:担当 秋元・飯嶋) **8** 070-5550-7645

「双葉町大望年会」のお知らせ

12月に「双葉町大望年会」を計画しています。温泉につかりながら、皆さんで語り合いませんか?多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

◇日 時: 12月3日(日)~12月4日(月) 1泊2日

受付…15:00~、交流会…18:00~20:30

◇参加費: 15,000円程度(1泊2食付き)

◇場 所: 磯部ガーデン(群馬県安中市磯部1-12-5)

・ J R 信越本線 磯部駅より徒歩5分

・JR北陸新幹線 安中榛名駅よりタクシー・路線バスで15~20分 (磯部駅、安中榛名駅からのアクセスについてはお問い合わせください)

・上信越自動車道 松井田妙義 I C より 10分 (無料駐車場あり)

◇内 容:交流会、プレゼント交換

(1人500円程度のプレゼントをご持参ください)

◇申込締切: 10月31日(火)

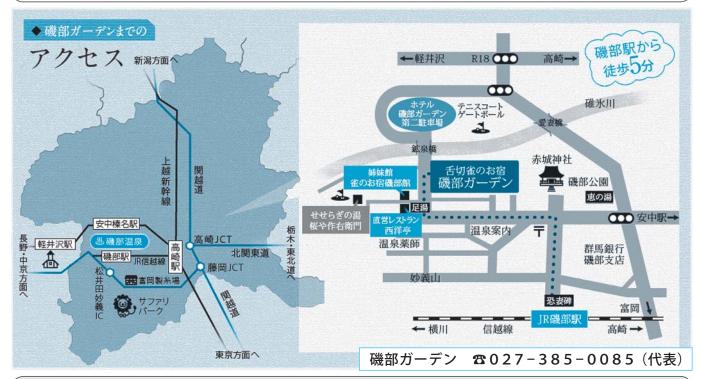
※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※現地集合、現地解散とします。

(現地までの交通手段の確保、交通費は各自でご負担ください)

◇主 催: 大望年会実行委員会





【申し込み・問い合わせ先】

「大望年会実行委員会」へ申し込みください。

※参加者名、参加人数、電話番号、現住所、双葉町の 行政区、当日の交通手段をお知らせください。

※その他、ご不明な点などがあれば、お気軽にお電話 ください。

【大望年会実行委員会】

- · 谷 尚之(三字) ☎090-7072-0959
- ·和泉英二(三字) ☎090-8921-3907
- ·佐藤孝一(山田) ☎080-5571-3694

- ・作本信一 (下条) ☎090-7062-4083
- ・渡辺一政 (長塚)☎090-3361-8708
- ・千代田信一(羽鳥)☎090-9422-0593
- ・石田文夫 (長塚)☎090-7070-5375
- ・千吉良髙志(三字)☎080-5568-7091
- ・山田五郎 (山田) ☎090-7324-4864
- ・志賀 仁 (鴻草) ☎080-5225-9702
- ・大沼 武 (長塚) ☎090-9030-7124
- ・北村 雅 (三字) ☎090-5840-3405

ふたばクックボーイズ (男の料理教室) 男性参加者募集!

普段料理をする方も、しない方も大歓迎!簡単に作れ るメニューで、一緒に男の料理の腕を磨きましょう。 味の素社「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」の

◇日 時:10月23日(月)10:30~

◇場 所:ふたぱーく(いわき市錦町作鞍80-5

東邦銀行植田支店錦出張所)

◇参加費:無料

協力をいただきます。

◇持ち物:エプロン、三角巾

平成29年10月18日(水)までに下記へお電話ください。

(代表:坂本昌彦)

【申し込み先】 ふたぱーく ☎0246-84-9560

(平日8:30~17:15)





「労働困りごと相談会」開催のお知らせ

職場の中で起きている、賃金や退職、人間 関係などに関する困りごとや疑問についての 相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳 守します。

現地相談会では、労働問題に精通している 労働委員会委員が対応します。

お気軽にご相談ください。

◆開催日:10月22日(日)・12月17日(日)

◆現地相談会:○福島県自治会館(県労働委員会事務局)

○郡山市労働福祉会館

10:00~16:00

(電話予約による時間指定も可能です)

◆電話相談:☎024-521-7594(県内全域対象)

10:00~17:00

【問い合わせ先】 福島県労働委員会事務局 ☎024-521-7594

県からのお知らせ 10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んで おります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染や不法投棄の問題のほか、公正な市場競争の阻害、 更には暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。 不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部 までご連絡ください。

【問い合わせ先】

県庁総務部税務課 **☎**024-521-7205 FAX 024-521-7905

相双地方振興局県税部 ☎0244-26-1127 FAX 0244-26-1128



双葉警察署からのお知らせ・



双葉町の刑法犯認知件数

(平成29年8月末現在)

侵入盗 6件(前年同期比+4)

非侵入盗 1件(前年同期比±0)

その他 0件(前年同期比±0)

7件(前年同期比+4) 合 計

侵入盗とは、空き巣や忍び込みなどの侵入窃盗の ことで、非侵入盗とは、それ以外の窃盗のことです。

双葉町の交通事故発生状況

(平成29年8月末現在)

物件事故 12件(前年同期比+4)

・人身事 0件(前年同期比-1)

0名(前年同期比±0) ・死者数

• 傷者数 0名(前年同期比-5)

双葉町では、平成16年8月29日以降、死亡事故が 発生していません。

引き続き安全運転でお願いします。

双葉警察署の活動状況





なりずまし詐欺にご注意べださい

双葉警察署では、双葉町の安全と安心を守るため、全国から

たくさんの警察官の応援を受け、 犯罪の予防や事件の捜査、犯罪被 害者の支援、交通取締り、東日本 大震災における行方不明者の捜索 活動、仮設住宅や災害・復興公営 住宅への訪問活動など、様々な活 動を行っています。





【問い合わせ先】

双葉警察署 (富岡町)

浪江分庁舎(浪江町)

☎0240-22-2121

230240-34-2141

双葉南部臨時庁舎(楢葉町)☎0240-25-1500



消防署からのお知らせ

これから空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節となります。下記に主な出火原因と対策を 記載しますので火災予防に御協力ください。

出火原因 第1位「放火」

~対策~

- ① 家のまわりに可燃物を放置し ない。
- ② 自動車やオートバイのカバーは 防炎品にする。
- ③ センサーライトなどを設置し家 の周囲を明るく

する。

④ ご近所との協力 体制が重要です。



出火原因 第2位「たばこ」

~対策~

- ① ポイ捨てをしない。
- ② 寝たばこをしない。
- ③ 定期的に灰皿内の吸い殻を片付 ける。

④ 吸い殻を捨てる 際は、一度水に 浸してから 捨てる。



出火原因 第3位「こんろ」

~対策~

- ① 調理中はその場を離れない。
- ② こんろの奥側に調理油や可燃物 を置かない。
- ③ 着衣着火を防ぐため、袖口の広 がった服で調理 しない。
- ④ こんろの周囲、 グリル内は定期

的に清掃する。



【消防署連絡先】 ◇浪江消防署 ☎ 0240-34-7360 ◇富岡消防署 ☎ 0240-25-2119

双葉町社会福祉協議会

社協サロンのお知らせ

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。お気軽にご参加ください。

会 場	問い合わせ・申込先	開催月日	時間	
健康運動教室 (内容:健康講話、相談、運動機能の維持・向上等)※祝日を除く				
北幹線第二応急仮設住宅集会所 (福島市飯坂町平野内小原田 8-1)	☎ 080-6033-1196 (小林)	毎週 木曜日	13:30 ~ 15:00	
郭内第一応急仮設住宅 A4-2 (白河市郭内 151-41)	☎ 080-6290-5930(小泉)	毎週 火曜日	10:00 ~ 11:30	
南東北総合卸センター 2 階第 6 会議室 (郡山市喜久田町卸 1 丁目 1-1)	☎ 024-973-5291 (開発)	毎週 水曜日	13:30 ~ 15:00	

社協サロン (内容:健康体操、健康講話、相談、趣味、生きがいづくり交流等)

※社協サロンでは昼食を準備しますので事前に申し込みをお願いします。

郡山市喜久田公民館 (郡山市喜久田町堀之内字下河原 1)	☎ 024-973-5291 (開発)	10月16日(月)	10:00 ~ 14:00
いわき市小名浜公民館 2 階会議室 (いわき市小名浜愛宕上 7-2)	☎ 0246-38-7105(渡辺)	10月26日(木)	10:30 ~ 14:30

「秋のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」 **の実施について**(いわき市へ避難をされている皆さまへのお願い)

いわき市では、毎年2回、市民の皆さまによる清掃活動を実施しております。

いわき市に避難をされている皆さまにもお住まいの地区のいわき市住民と一体となった協働作業への積極的な 参加をお願いいたします。

🦲 日程:10月22日(日):清掃デー(市内の全家庭周辺の清掃)

参加方法は「団体」での参加と「個人」での参加とで異なりますので、下記に問い合わせてください。

【問い合わせ先】 いわき市役所 生活環境部

削減に大きく貢献することが期待されます。

温室効果ガス

全国に避難されている皆さんから寄せられた お便りの一部をご紹介いたします

の発

(浜野

の充電にも対応可能になり期待されます。 ターズ社開発の固定電池システムと組み合わせる 全く新しいインフラの構築も可能になりますの ことで、今後成長が期待されるEV(電気自動 やアメリカ大陸への上陸などで、 には懸念せざるを得ないのです。 であることが確認されました。 **大変苦労を強いられたようでした。 予報が難しく、台風5号の進路予測には気象庁も** --位置の変動や進路も迷走するようになり、 天気 一能エネルギーを使用することで、 またその上、 また、その影響は海水温の上昇にも表れ、世界 燃料電池用の水素の精製には深夜電力や再生 まずはモデルケースとして地域を限定で実施 電力会社からの配電に依存しない その結果として台風

録的な大雨が観測されるなど、世界的な異常現象 料電池システムを併設し、アメリカテスラモー が日本列島へ接近しており既に小笠原諸島では記 生なども報じられております。また大型台風15号 減を目指した早急な取り組みが求められるのです。 大幅に導入し、CO2等の温室効果ガスの排出削 さらに最近ではメキシコ湾でのハリケーン発生 そこで我が国では問題解決の手段の一つとし 地球温暖化問題解決には再生可能エネルギーを まずは各家庭に太陽光発電システムと小型燃 甚大な被害の発

を記録したとのことであり、その原因としての温 **至効果ガスであるCO2やフロンガスなどの排出 墨削減について、早急に取り組むべき重要な課題** 気象庁の発表では昨年度の平均気温は過去最

脱炭素社会を目指して

休

 \bigcirc

ポ

ブ

ラ

雲

井

15

溶

H

15

1+

V)

難 b

後

L

た

す 作

 \bigcirc 句

故 テ

> 郷 部

内 す

望

郷

 \bigcirc

夢

見

ŧ

あ

b

じ

栴

檀

花

古

里

 \bigcirc

被

曝

 \bigcirc

土

彼

岸

花

筆

書

き

0

詩

文

生

き

生

#

年

賀

状

避

難

L

7

别

n

0

続

春 珠

0

暮

机

故

郷

0

畦

道

染

む

3

曼

沙

華

故

郷

枯

野

0

果

7

虹

立

つ

3

大

0

字

15

寝

転

75

見

上

揚

花

火

丰

ヤ 校

プ

場

日

本

百

選

煙

な

な 時

_

 \bigcirc へ L

15 難

は

Ľ \bigcirc へ

新 容

聞 が 避

等 主 難

選 V) か 避

句 ま

もあ うす。

ま

す 句 避 ま

露 子 火 15 丰 を 0 \bigcirc 0 世 ウ さも ŧ 煙 焚 花 る 1) 東 15 1) 夏 眠 絆 重 7 た 先 気 強 雑 を げ H 古〈 袓 トで 感

15 机

蜘

蛛

糸

 \bigcirc

朝

茄

迎

迎

火

里にの

道

標

 \bigcirc

空

映

ż

る

盆

0 膳

何

時

朝

顮

拭

き

消

冬

 \bigcirc

虹

棒

立

ち

帰

還

困

難

区

蟻

0

列 \bigcirc

内 恒 雄 (長塚

武

双

葉

を

は

な

ħ

て

爆 原 子 発 炉 L 0 X ル 白 1 き J" 巨 ウ 塔 や 春 蟻 0 地 闇 獄

原 立 Π 行 き場 発 λ 0 忌 V) 字 す な き 獣 が 防 眠 遊 護 3 寒 更 流 ,3, 衣 Z 家 \geq 泡 族 立 草 線 星 雪 量 月 虫 計 夜 ゃ

古

里

15

人

は

帰

n

ず

小

鳥

飛

,,,,

0

嶺

遙

か

15

す

0

影

2

親

子

猪

被 帰 古 春 被 宅 霞 曝 郷 野 せ は ば 阿 武 あ 隈 月 枯

草

分

H

1+

ŧ

 \bigcirc

道

星

ゆ

3

曝 野 15 黒 \bigcirc 山 1) ピ あ ラ た V) K. 北 斗

春 原 遠 爆 L 忌 神 郷 ŧ 0 除 14 染 ŧ な 待 きう 0 夫 0 草 0 萌

閑 ,;, 古 L 鳥 ま 忌 被 曝 思 田 11 遠 出 飛 渡 ば V) す ゆ L や II

餅 万 + 五 花 緑 五 月 や 15 夜 雨 や や 7 仮 j 設 V セ 0 シ ギ 店 ユ > 跳 ウ 0 \bigcirc ~ 音 4 だ 跳 流 る 被 3 ま 曝 市 \bigcirc 古 前 里 地 田

Ш

鎌 田 益 實 (三字)

人のうごき8月分 敬称略

お誕生おめでとうございます

名 保護者 行政区 氏 生年月日 栗田 旭 8月 9日 守弘・依芙 長塚一

お悔み申し上げます

氏 名 年 齢 死亡日 行政区 82 8月 2日 石川 菊子 長塚一 日野 隆介 79 8月 9日 長塚一

双葉町民の避難状況(平成29年8月31日現在)

h

玉

- ・福島県内に避難されている方 4,077人
- ・福島県外に避難されている方 2.863人
- ※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から 死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示し ています。

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、 死亡の方の名前を掲載しています。

なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご 連絡ください。

秘書広報課 🕿 0246-84-5202

記録として次の世代へ







ずっと、ふるさと。双葉

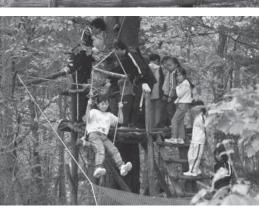
町。

ふるさと











双葉町を忘れない

ふるさと絆通信」で

難生活を送っています。 はふるさと双葉町を離れ、 福島第一原子力発電所の事故により、 平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして 今もなお全国に分かれて避 私たち双葉町民

ける方を募集しています。

がら「ふるさと絆通信」として連載して いを抱き続けているのかを、皆さんの声をお聴きしな 日をどのような思いで過ごし、ふるさと双葉町への思先の見えない不安な生活の中で、町民の皆さんが毎

たでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

掲載する文章は、株式会社鹿島印刷所 (南相馬市)

インタビュー取材をさせていただきます。

の記者が町民の

葉町への想いをこのコーナーでお話ください。双葉町民の方ならどな

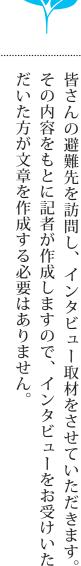
避難生活での活動や日々の生活の中で感じていること、ふるさと双

ふるさと絆通信では、避難されている皆さんへ想いを伝えていただ

あなたの想いを伝えてみませんか。

皆さんの双葉町への思いと心の絆がより 層深まることを期待いたします。 そして「ふるさと絆通信」を通して、

います。



【問い合わせ先】 秘書広報課 お 0246-84-5202





疎開で双葉町へ

襲や食糧難により、東京での生活が難しくなっ たため、父の実家がある旧新山村に疎開しま なく、育ちの場所となった双葉町が故郷です。 したが、東京生まれとはいえ暮らした記憶は した。それ以降、18歳まで双葉町で過ごしま 昭和19年に東京で生まれました。当時、 空

就職先は「米軍_

連業務に従事しました。 本人従業員として雇用され、 「アメリカ合衆国軍(米軍)」に就職し、日 昭和37年、双葉町から横浜市に移り住み、 米軍の艦船関

が本格化する中、船員として、主に戦車揚 陸艦(LST)に乗船しました。 和3年)以降、米軍による北ベトナム空爆 で軍事的緊張が続く中、トンキン湾事件(昭 (北爆) など、いわゆる「ベトナム戦争」 当時は東西冷戦の中にあり、 東南アジア

航行は「サーフィン状態」

なっています。そのため、波を割って進む ますが、LSTは戦車を戦地近くまで輸送 波が高くうねりがある中の航行は、まるで のではなく、波の上を渡るようになるため、 内や川を航行できるよう船底がほぼ平に し上陸させるための艦船で、水深が浅い湾 サーフィン」のようになり、時化では体 船舶の底は「V字型」になってい

> くありませんでした。 が飛び上るほど、垂直に揺れることも珍し

三十歳を過ぎ陸に上がる

で結婚し子どもにも恵まれました。 間乗船する日々を送っていましたが、 はありませんでした。1年のうち約11カ月 こともありましたが、幸い、負傷すること を航行中、 就職して従軍中に成人を迎え、メコン川 乗船していたLSTが被弾した

終焉を迎えたのとほぼ同じ時期に30歳の節18歳の時から約12年後、ベトナム戦争が を告げました。 目を迎え、危険と隣り合わせの日々に別 18歳の時から約12年後、

故郷での平和な日々だったが

とを余儀なくされました。 と原発事故に襲われ、 郷での老後を過ごしていましたが、大震災 に退職してからは嘱託として働きながら故 日々の中、子どもたちも独立し、約10年前 建設会社に勤務しました。故郷での平和な 家族とともに双葉町にUターンして町内の 米軍を退職後、長男だったこともあり、 再び故郷を離れるこ

やかな日々を送っています。 切り替え、孫たちの成長を見守りながら穏 んでした。 が、環境や条件が整わず諦めざるを得ませ 福島県内への帰還も考えました しかし「住めば都」と気持ちを



あらん まえだ 3年 中学校 新潟県柏崎市

腹を据えて向き合うことにしました。 は全身で重心をコントロールする競技のた 短距離走の部員と同様に走ります。 ない思っていましたが、練習の一環として 走ることは好きではありませんが、 当初、砲丸投では走り込みをすることは 走ることについても逃げることなく、 砲丸投 あまり

記録を出せることと恵まれた環境

潟県選抜メンバーになりました。 が新潟県内の中学1年生中で1位となり新 録有効17人中11位になり、 回柏崎刈羽中学校陸上競技大会で、有効記 人大会では17人中6位でしたが、その記録 平成27年5月、中学1年で出場した第61 同年秋の地区新

てからは飛距離が10mの壁を超え、 人中4位となり、平成28年、中学2年になっ また、同新人大会直後の市内記録会で19 同 年 10

「砲丸投」との出会い

らせてもらうこともなく、つまらなく感じて ニス部に入りました。しかし、ラケットを握 持ち、早速、仮入部したことが、自分にとっ 丸投」の練習をする上級生数名の姿に興味を というイメージかと思いますが、黙々と「砲 といえば、長・短距離走といった「走る競技」 いる中で目に入ったのは陸上部でした。陸上 に体験入部が行われますが、そこで、まずテ て新しい扉を開くことに繋がりました。 中学に入学直後、部活動を選択するため

> りました。 付け優勝し、

記録会では13・35mで2位と約1mの差を 今年2月に行われた第43回柏崎市室内競技 大会では11・5mで優勝しました。さらに 月の第41回少年少女親善オリンピック長岡

その飛距離は大会新記録にな

全国の壁と高校受験

境があるからだと思います。

場で市内の中学・高校から選手が集まって

れ以上に、中学校と隣接している陸上競技 好きで熱中していることもありますが、 すことができています。私自身、

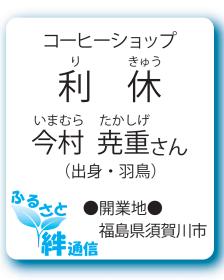
砲丸投が

このように始めて間もなくから結果を出

いる中で練習できているという恵まれた環

厚く上位入賞には及びませんでしたが、 同月、熊本県で行われた全国大会にも出場 われた北信越大会では2位となり、さらに 録会で上位3位以内をキープし、8月に行 月末に行われるジュニアオリンピックで しました。しかし、全国(レベル)の壁は 「全国の壁」に再挑戦します。 3年生になってからも県内の各大会・記

すが、高校進学後も砲丸投を続けられるよ ため、一歩遅れてのモード切り替えとなりま 私の場合、ジュニアオリンピックまで続ける 、競技)を引退し、高校受験モードになります。 ほとんどの中学3年生は春の大会で部活 勉強を競技だと思って頑張ります。





事実上の双葉町民

進み、卒業してから、 ながら同会が運営する老人介護施設に勤務 職しました。震災当時、 ていました。 校を卒業するまで、 双葉北小学校、 介護の仕事にあたっていました。 その後、 双葉中学校を経て双葉高 上羽鳥の実家で暮らし おおくま福寿会に就 いわき市内の大学に 大熊町内で生活し

民」だったと思います。 登録は大熊町であっても 変わりなく顔を合わせていたせいか 繁に出入りし、近所の皆さんや同級生らと 行き来があるせいか、双葉町から離れたと の2町では、私を含め町民同士で日常的な いう感覚はありませんでした。 大熊町は隣町で距離も近く、 「事実上の 実家にも頻 双葉・大熊 ン双葉町 住民

好きなコーヒーが仕事に

勤務の傍らコーヒーの研究を始めました。 訪れた喜多方市内のコーヒー店で、 わりに心を動かされ、早速、焙煎機を購入し、 焙煎では、文字通り煙や臭気が発生しま 私自身、コーヒーが好きですが、 そのこだ 避難後に

> 勤務の傍ら焙煎した豆の通販を始めました。 舗開業に向けて準備を始め、自宅と店を建て にできるようになり、約3年前、 本格的な店

脱サラし本格スタート

けさせていただきました。 店名は、茶人・千利休から「利休」と名付 空間を提供できるようにとの思いを込め、 オープンしました。コーヒー専門店です 茶道」の心にあやかり、 この春、おおくま福祉会を退職 お客様に憩い 店

もある中、 足を運んで下さることもあり、 がっています。 地でのスタートで不安な気持ちになること 開店を知った知人や友人が、 今後に向けた大きな勇気に繋 見知らぬ土 避難先から



午前11:30~午後8:00 [金曜日は午後10:30まで]

(定休日) 毎週水曜日

借り上げ住宅の家主がコーヒー好きで、

になりかねませんが、偶然、

入居していた

す。そのため、賃貸住宅ではトラブルの

元

重な「味見係」を務めていただきました。 の試みに理解を示して下さるとともに、

独学で試行錯誤の日々でしたが、何とか形

(場所) 須賀川市宮の杜16-3 (電話) 0248-94-7868 (URL)http://baisenya-rikyuu.com/

店舗での営業だけでなく通販も行っています



脇坂 玲名さん (長塚一) 6年 双葉町立双葉北小学校

私の夢は、大人になったら双葉町に関わる仕事をすることです。

理由は、今も避難生活を続けている人たちがたくさんいるので、 その人たちのために何か町のためになることをし、一日でも早く双 葉町に帰れるようにお手伝いをしたいからです。

そのために、今からふるさと双葉町のことをもっと学習して、町 のことをもっと知りたいです。そして、なるべく多くの人の役に立て るように普段から笑顔とやさしさとあいさつを忘れずに生活してい きたいです。

少しでも町の復興の力になれたらいいなと思っています。

る場面です。 設住宅で行われた夢ふたば人盆踊り大会で櫓の競演が復活しまし 温かな雰囲気の中で、 まっても泣かずにゴールまで走りきりました。 ていた盆踊りがよみがえってきます。 しました。相馬盆歌のお囃子が聞こえてくると双葉町で行われ12・13ページに各地区で開催された盆踊り・夏祭りの様子を掲 11ページに平成30年度園児募集の記事を掲載していますの 双葉町内での復活を強く願いました。 区の力強い演奏にふるさとへの想いを新たにし、 ふたば幼稚園 吹く風もさわやかに感じられるようになってき 園児たちは存分に園生活を楽しんでいまかまで走りきりました。少人数ならではの の園児が元気にマラソンをして 笑顔でスタート!!途 いわき市南台応急仮



○いわき事務所

〒974-8212 福島県いわき市東田町二丁目19-4

○郡山支所

T963-8024 福島県郡山市朝日一丁目20-2

○埼玉支所

〒347-0105

埼玉県加須市騎西36-1 加須市騎西総合支所2階

0246-84-5200

FAX 0246-84-5212

024-973-8090

FAX 024-933-5120

fukushima@town.futaba.fukushima.jp

0480-53-7780

FAX 0480-53-7266

saitama@town.futaba.fukushima.jp

○双葉町公式ホームページ

http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/

携帯サイト

http://www.town.fukushma-futaba.lg.jp/m/

○双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」

http://futabanowa.wordpress.com/

○双葉町復興ポータルサイト

http://www.futaba-fukkou.jp

